

2019年度の年間の活動

1. 管理組合活動内容

1) 管理組合総会

6/2 開催

前期の決算報告、今期の予算承認、調査検討費の使用について 等

2) 理事会の開催

10回開催

3) イベントの開催

管理組合総会後のBBQ、ハロウィンパーティー、餅つき

4) 管理組合の運営

植栽の剪定、補修箇所・補修方法の検討など

2. まちなみコンクール受賞に伴う活動

1) まちなみコンクール受賞式の出席および、全国の事例の勉強

全国の事例を理事会で勉強し、今後の管理組合の運営に生かせる点がないかと検討しました。

2) 歴史を残すための記録作業

将来のために現在の状況を記録するためにも、写真や映像の撮影を行い、冊子として編集、制作した。完成物については、組合員に配布しました。

受賞を契機に新たに取り組んでいること

1. 調査検討費を利用する活動

1) 長期修繕計画に基づく修繕箇所・方法の策定

修繕が必要な箇所も出てきており、当面の補修箇所・方法の検討や、将来にわたっての修繕の進め方についての検討を行った。

2) 分電盤の補修

分電盤内に漏水が発生し、補修及び塗装作業を行った。

3) 将来への記録としての冊子制作

現在までの振り返りや将来への記録として、冊子の制作・配布を行った。

2. 次世代も住みやすい環境づくり

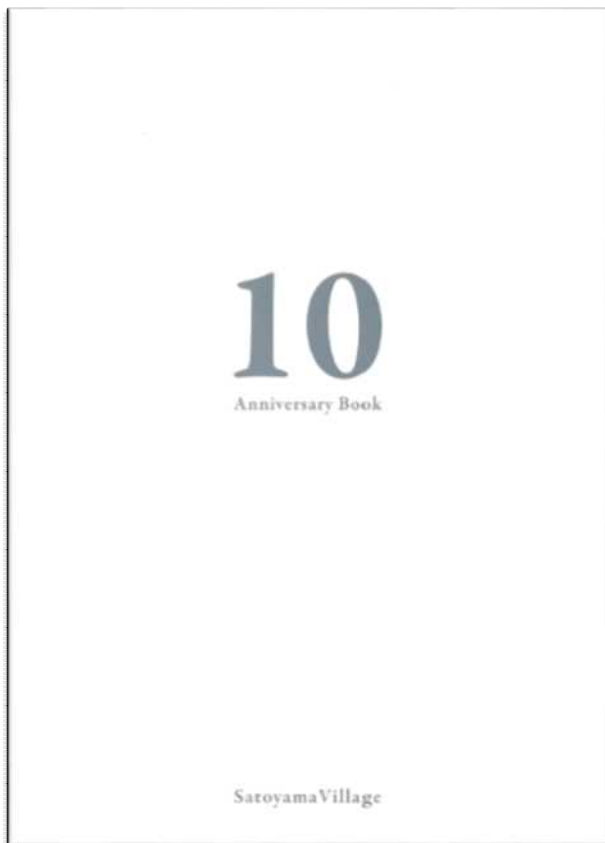
将来的に、ここで育った子供たちが、戻ってきたくくなるようなまちとするために、記憶を残すための活動が必要であると考えている。

1) コミュニティスペースの充実

共用地に製作したBBQコンロの使い方も含め、発展と充実方法を検討した。

2) 暮らしぶりの記録を残す

サトヤマヴィレッジでの暮らし方を記録する冊子を制作することで、記憶を残すことができた。ここで育った子供たちが、将来あらためてこれを見ることにより、戻ってきたくくなるようなまちになるのではないかな。



調査検討費の用途

- 修繕箇所・方法の検討（委託済、最終検討中）
- 暮らしぶりの記録を残す作業（制作済）

近い将来取り組まなければならない課題

ここの住民は、ほぼ同じ時期に入居してきたこともあり、遠い将来子供たちのいないまちになることは容易に想定されることであります。

前述のように、将来的に、ここで育った子供たちが、戻ってきたくくなるようなまちとするために、記憶を残すための活動が必要であると考えています。

そのために、このまちでの記憶となるようなBBQコンロの製作のワークショップを行いました。これを発展させ共有地に新たな施設をつくることも必要と考えています。

また、サトヤマヴィレッジでの暮らし方を記録する冊子を制作しましたが、これを将来どういった形で生かすのが効果的なのかを考えることも必要と考えています。この冊子が残ることにより、ここで育った子供たちが、戻ってきたくくなるようなまちになるのではないかと考えています。